研究機関名：旭川医科大学

*情報公開文書（複数施設研究用）*

|  |  |
| --- | --- |
| 承認番号 | （記入しない） |
| 課題名 | 人工股関節手術中に用いる関節反力測定装置の献体を用いた計測 |
| 研究期間 | 西暦　年　　月　　日（実施許可日）　～　　　2025　年　3　月　31　日 |
| 研究の対象 | 2022年から2025年に本学の白菊会に入会しご献体の同意を得られた方 |
| 利用する試料・情報の種類 | □診療情報（詳細：　　　　　　　　　　　　　　　　）□手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：　　　　　　　　）□血液☑その他（性別・年齢、軟部組織テンションの計測結果 ） |
| 試料・情報の管理について責任を有する者 | 旭川医科大学　学長　西川　祐司 |
| 外部への試料・情報提供 | □自施設のみで利用　☑多施設共同研究グループ内（提供先：兵庫県立大学　）（提供方法：コンピュータで記録　）□その他（提供先：　　　　　）（提供方法：　　　　　　）□第三者への提供予定日（提供開始日　　年　　月　　日） |
| 研究組織 | 【研究代表者】 谷野　弘昌　　　旭川医科大学病院整形外科・講師　【研究分担者】伊藤　浩　　　 旭川医科大学病院整形外科・教授光武　遼　　　 旭川医科大学病院整形外科・助教　　　　　　【連絡先】　整形外科学講座 TEL: 0166-68-2511【共同研究機関】　　　比嘉　昌　　　 兵庫県立大学機械工学専攻・准教授　　　　　　【連絡先】　兵庫県立大学（代表） TEL: 079-267-4109 |
| 研究の意義、目的 | 人工股関節全置換術の良好な臨床成績が報告されているが、人工股関節全置換術後の脱臼は大きな問題である。脱臼発生の原因はインプラント設置位置、インプラントデザイン、軟部組織テンション、患者因子、術中可動域等があげられるが、軟部組織テンション（股関節周囲の軟部組織、主に筋肉の張力）を手術中に客観的に計測することはできない。我々はワイヤレスの測定装置を開発してきた。その装置を解剖実習に献体された死体を用い軟部組織テンションを計測する。本研究により開発してきた装置が実際に使用可能なのか（不具合がないのか）、軟部組織テンションの大きさ・方向を測定することができる。今後人工股関節全置換術中に軟部組織テンションを客観的に測定できるようになると脱臼発生の原因がより明らかとなり脱臼発生を減少させる取り組みとなる。 |
| 研究の方法 | 解剖実習に献体された死体に人工股関節全置換術を行い大腿骨側インプラントネック部に装置を設置し計測を行う。 |
| その他 | 本研究は企業から研究費・機器の提供を受けていません。兵庫県立大学との共同研究で機器は兵庫県立大学で設計・作製されています。 |
| お問い合わせ先 | ご献体・情報が当該研究に用いられることについてご遺族もしくはご遺族の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもご遺族の方に不利益が生じることはありません。ただし、臨床解剖（模擬手術）が実施された後での停止はできません。臨床解剖に対する同意の撤回をすることで本研究を含めた臨床解剖へのご献体の使用を停止することができます。又は白菊会からの退会もいつでも可能です。ご遺体を使用した臨床研究に関する問い合わせ・相談窓口；【研究代表者】 谷野　弘昌　　　旭川医科大学病院整形外科・講師　　　　　　　連絡先　整形外科学講座 TEL: 0166-68-2511【共同研究機関】　　　比嘉　昌　　　 兵庫県立大学機械工学専攻・准教授　　　　　　連絡先　兵庫県立大学（代表） TEL: 079-267-4109白菊会の入退会に関する問い合わせ・相談窓口；　　　旭川医科大学　白菊会事務局　〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1－1　旭川医科大学総務部総務課　旭川医科大学献体事務局　TEL：0166-68-2119 (平日9時－17時) |